
ベル

歩美

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ベル

【Nコード】

N0290C

【作者名】

歩美

【あらすじ】

非常口があればいいのに：そうすれば、この灰色の日常から逃げられる。もう、つまらないんだよ。もう、疲れたんだ。

咲（前書き）

多少グロテクスな表現を含みます。

咲

なにがやりたいの？

— なにもしたくない。

なにがほしいの？

— なにもしたくない。

なんにも、求めないから。

なんにも、与えなくていいから、

灰色のまままで十分。

なんにも、いらないから。

「ねえ起きて。起きてってば。」

「ん…」

「悠希、よくそれで勉強できるね。 もう昼だよ？」

「別に…ほんの4時間寝ただけじゃん。」

「いや…あ、うん。そうだね」

「んで？何の用？」

「いや…何にも…ないけど。」

「俺と一緒にいないほうがいいよ。」

「そんな・・・」

「咲っっ！！なにしてんの？！早くおいでよ！！」

「ほらね。」

悠希は悪戯に笑った。

咲はたまらなく悔しかった。

『悠希が何をしたって言うの。ただ、たったあれだけで…』

それは半年前のまだ梅雨明けの頃。

悠希と仲が良かった“翼”

が、死んだのだ。

事故。

だった。

いつもの時間の通勤電車。

二人はホームにもまれながら話していた。

普段通り電車が来た…

そこで、翼はホームから落ちたのだ。

誰が悪いわけでもない。

だが、世間の目は悠希にいったのだった。

『友人を見殺しにした』と事件には悪がツキモノかというように、悠希は一瞬にして悪者になったのだ。

「咲、ほら、行けよ。」

それでも優しさを失わない悠希に咲は恋していた。
そして悠希を守りたいと思っていた。

「ごめん…ごめん、悠希。」

でも、自分には友達に嫌われる勇気なんてない。

「ごめんね、待たせちゃって。」

「咲…あいつと何話してたの？」

「別に、なんにも」

「あいつと絡まない方がいいよ…なんたってさもある有名な死を呼ぶ男。」

「

「美穂…あなたもそんな事思ってるの？」

「だってさ、翼に続いて自分の母親、それにあいつに絡んだ不良の2人死んでるんだよ?！」

「そう…だけど…」

「咲はあいつの事かばってるの?!」

「そんな事ないよ!!!」

馬鹿な自分…

何がしたいんだろ。

こんな中途半端じゃ悠希を好きなんて言えっこない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0290c/>

ベル

2011年2月1日03時29分発行